コロナワクチン獲得競争と対応策 --ワクチン格差の解消へ向けて--



元大阪大学大学院経済学研究科講師 西口 博之

目 次

- I. はじめに
- Ⅱ. その後の感染者罹病とワクチン開発生産状況
 - 1. 世界各国のコロナ罹病状況
 - 2. コロナワクチン開発生産状況
- Ⅲ. ワクチン獲得競争とワクチン格差
 - 1. ワクチン保護主義
 - 2. ワクチンの公平な配分
- Ⅳ. ワクチン格差解消への対応
 - 1. 我が国における接種遅れ
 - 2. 今後の見通し
- V. おわりに

I. はじめに

2019年末から一年半、世界の人々を苦しめてきた新型コロナ禍は、ここに来てその収束の兆しを見せつつも一部の地域では苦闘が続いている。そのなかで、最初の段階でコロナ禍防御の対応につまずいたが、その後ワクチンの開発・実施への積極的な対応でその失敗を償った国と、我が国の様に最初は他の先進国に比して有利に展開出来たが、その後のワクチン接種に関して躓いている国もある。

本稿では、世界のコロナワクチンの開発・生産並びにその接種での成功と、その課程でのワクチン保護主義の台頭並びにワクチン格差の問題を中心として議論をするものである。